義務教育専攻の１年生対象

- 学校教育科学専修
- 生活・総合専修
- ICT 活用支援専修
- 日本語支援専修
- 教科指導系 10 専修

令和８年度

義務教育専攻各専修の連携による

教科横断探究コース

募集要項(２次募集)

愛知教育大学

令和８年 10 月

１．コースの概要

教科横断探究コースは、自分の所属専修での学びにプラスして、教科や総合的な学習の時間、特別活動など教科等を横断した学びや探究的な学びを、他の専修の学生や他学年の先輩・後輩たちと一緒に作り上げていきます。

コースの学修では、主に次の３つの力を身に付けることをめざします。

① 教科等横断的な学習を構想し、展開する実践力
② 異学年、他専修の学生と協働するコミュニケーション能力
③ 新しい教育課題に対応する文理融合の探究力

対象は、義務教育専攻 14 専修の学生です。学部１年次に応募して選考を受けた後、在籍している専修に所属したまま、１年次後期から教科横断探究コースに所属します。

また、教科横断探究コースの学生は、推薦入試方式により大学院に進学する道もあります。この推薦入試の場合、通常の大学院進学に必要な入試の検定料及び入学金は徴収されません。

詳細は、教務企画課教育課程係（学生サポートセンター青色①番窓口）にお問い合わせください。

★コースに所属するまでの流れ

［１］志願票の提出

この募集要項に添付している志願票様式に、

① 志願する理由やコースでの抱負などを記載して、
② 指導教員又は専攻等代表教員に、出願を考えている旨を相談して所見（所属の専修での学修に加えて教科横断探究コースの学修を行うことなどについて）を記載してもらった上で押印もいただき、
③ 教務企画課教育課程係（学生サポートセンター青色①番窓口）に提出します。

［２］選考面接

面接選考を実施します。

［３］選考結果の連絡

学務ネットのメッセージで結果を連絡します。

★コースに所属した後の学修について

教科横断探究コースに所属すると、卒業までに 10 科目 10 単位のコース独自の授業を履修します。

１年次後期は１科目、２～４年次では、前期１科目・後期１科目・集中講義１科目の計３

科目を毎年履修していきます。これらの単位は、卒業要件上の自由科目の単位に算入されます。

また、これらの授業は、原則として、同学年の同級生（通称で「第〇〇期生」と呼ばれています）たちと一緒に受講していきますが、中には「合同授業」として他学年も一緒にコース全員で受講する回もあります。

授業の内容については、パンフレットに記載の「Learning Model」に沿いながら、具体的な活動は学年ごとに話し合って決めていきます。これまでの先輩たちの例では、教科横断的な授業研究を突き詰めたり、教科横断学習を充実させる“理想の学校”をテーマに課題を持ち寄り探究活動を行ったり、企業や学外組織と協同でプロジェクトに参加したり、多様な活動を行っています。先進的な取組を行う学校へ見学に行くこともあります。

時間割（授業の曜日・時限）については、受講者と担当教員で予定を合わせながら調整することもできます。

2．募集定員

７名程度

3．応募について

3－1．資格

以下の（1）～（2）を満たす者が応募できます。

（1）義務教育専攻（学校教育科学専修、生活・総合専修、ICT 活用支援専修、日本語支援専修、教科指導系 10 専修）の1年生

（2）将来教職に就く意志がある者

3－2．方法

志願者は、以下（1）の書類の太枠内を記入して、（2）の期限までに教務企画課教育課程係（学生サポートセンター青色①番窓口）に提出すること。

（1）書類

◆ 愛知教育大学教科横断探究コース志願票

※指導教員又は専攻等代表教員の所見が記載された、押印済みのものを提出すること

（2）期限

令和8年 11 月 13 日（金）17 時 00 分

4．選考

以下の選考で可となった者が教科横断探究コースへの所属を認められます。

方法	面接
選考観点	⒜ 教育職に対する強い熱意が感じられること（教職への使命感、子ども理解の意欲、向上心など） ⒝ 総合的な人間としての力を持つと感じられること（人としての魅力・人間性、人間関係形成能力など）

5．日程等

選考スケジュール	
令和８年 11 月 13 日（金） 17 時 00 分まで	「愛知教育大学教科横断探究コース志願票」を教務企画課に提出
令和８年 11 月下旬	面接選考
令和８年 12 月中旬	選考結果の通知※

※面接選考の実施日や選考結果の通知は、学務ネットやメールにて連絡しますので、見逃しのないよう注意してください。

※選考で可となった場合、令和８年度後期から教科横断探究コースに所属し、活動を開始します。１次募集でコースに所属したコース生が活動を始めているところに合流します。